

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成30年度（2018年度）		授業科目	ドイツ語Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0051		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	情報工学科		対象学年		4		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	Schritte. PIus 2 neu A1.2 Kursbuch + Arbeitsbuch(Hueber, 2015). 独和辞典						
担当教員	柴田 育子,大山 浩太						
到達目標							
ドイツ語の読解力の向上（独検3級、およびCEFR A2レベルの読解力の習得） ドイツ語の聞き取りの力の向上（独検3級、およびCEFR A2レベルの聞き取り力の習得） ドイツ語の筆記力の向上（独検3級、およびCEFR A2レベルの筆記力の習得） 会話力の向上 ドイツ語会話力の向上（独検3級、およびCEFR A2レベルの会話力の習得）							
ルーブリック							
	目標以上達成(優)		目標達成(良)		あと一歩(可)		もっと努力（不可）
評価項目1	ドイツ語の文法事項を習得している。（独検3級レベル）		ドイツ語の文法事項をほぼ習得している。（独検3級レベル）		ドイツ語の文法事項をだいたい習得している。（独検3級レベル）		ドイツ語の文法事項を習得していない。（独検3級レベル）
評価項目2	ドイツ語発音の規則性やアクセント、イントネーションのパターンを習得している。		ドイツ語発音の規則性やアクセント、イントネーションのパターンをほぼ習得している。		ドイツ語発音の規則性やアクセント、イントネーションのパターンをだいたい習得している。		ドイツ語発音の規則性やアクセント、イントネーションのパターンをほとんど習得していない。
評価項目3	ドイツ語でGER:A2レベルの会話表現ができる。		ドイツ語でGER:A2レベルの会話表現がほぼできる。		ドイツ語でGER:A2レベルの会話表現がだいたいできる。		ドイツ語でGER:A2レベルの会話表現がほとんどできない。
評価項目4	ドイツ語でGER:A2レベルの単語を習得している。		ドイツ語でGER:A2レベルの単語をほぼ習得している。		ドイツ語でGER:A2レベルの単語をだいたい習得している。		ドイツ語でGER:A2レベルの単語をほとんど習得していない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	欧州言語共通参照枠A2に対応したテキストSchritte plus 2 を使い、ドイツ語の読解力、聴解力、筆記力、会話力の向上を目指す。						
授業の進め方・方法	4名のグループを作り、演習形式で授業を進める。授業内で提示された課題を、1)個人、2)ペア、3)グループで解いていく。 ドイツ語の聴解力を高めるため、Deutsche Welleのtelenovla, Jojo sucht das Glück（1話5分程度）を毎回視聴する。 ドイツ語の会話力を高めるため、年4回の口頭試験を実施する。 ドイツ社会と文化をより良く理解するため、年間4回程度、ドイツ人講師を招いてProjektunterrichtを実施する。						
注意点	ドイツ語Iの評価点が高いか否かは履修条件とはならないが、ドイツ語Iで学習した文法事項、語彙力を理解していることは必要である。 独検3級、およびGER:A1・A2の学習内容のレベルに沿ったドイツ語を学習する。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス		自己紹介や他者紹介をする。ドイツ語やドイツ語圏での生活のどこに興味を抱いているのか、説明する。		
		2週	Lektion 8 Beruf und Arbeit		Beruf und Arbeitに関する語彙を増やす（目標50語）。花屋さんが花を届ける場面について、会話をシミュレーションしてみる。（ドイツ語会話力の向上）		
		3週	Lektion 8 Beruf und Arbeit		接続詞weil, dennを用いて、文章を数多く作ることができる。sein, habenを使った現在完了形について復習する。		
		4週	Lektion 8 Beruf und Arbeit		理由を述べる表現について学ぶ。自分の意見を根拠づける表現がドイツ語でできるようになる。		
		5週	Lektion 8 Beruf und Arbeit		Praktikumについての文章を読み、ドイツのPraktikumsbörseについて日本と比較する。		
		6週	Lektion 9 Ämter und Behörden		建物や道案内の際に使う語彙を増やす（目標50語）。		
		7週	Lektion 9 Ämter und Behörden		ミュンヘンの役所に行き、住民登録の用紙に記入し、インタビューを受ける会話をシミュレーションしてみる。（ドイツ語会話力の向上）		
		8週	Lektion 9 Ämter und Behörden		助動詞の語順について理解し、助動詞を使った言い回しや表現を覚える。		
	2ndQ	9週	Lektion 9 Ämter und Behörden		不定代名詞manを使った表現、命令文の表現について学ぶ。		
		10週	Lektion 10 Gesundheit und Krankheit		Körperteileに関する語彙を増やす（目標50語）。		
		11週	Lektion 10 Gesundheit und Krankheit		場所を表す副詞について学ぶ。その単語を使って文章を作ることができる。		
		12週	Lektion 10 Gesundheit und Krankheit		病院に行って、意思に体の不調を訴える場面について、会話をシミュレーションしてみる。（ドイツ語会話力の向上）		
		13週	Lektion 10 Gesundheit und Krankheit		予定を変更する手紙を書いてみる。手紙を書く際のさまざまな表現を学ぶ。（ドイツ語筆記力の向上）		
		14週	Projektunterricht		ドイツ人講師を招いて、これまで学習してきた内容に関するプロジェクト授業を行う。		
		15週	Projektunterricht		ドイツ人講師を招いて、これまで学習してきた内容に関するプロジェクト授業を行う。		

		16週	期末試験	これまでに学習した内容の到達度を確認する。
後期	3rdQ	1週	Lektion 11 In der Stadt unterwegs	交通に関する語彙を増やす（目標50語）。
		2週	Lektion 11 In der Stadt unterwegs	ミュンヘン中央駅にあるさまざまなドイツ語表記やデータをドイツ語で読むことができる。（ドイツ語の読解力の向上）
		3週	Lektion 11 In der Stadt unterwegs	定冠詞類・所有冠詞類の活用について理解し、実際に文章を作って表現することができる。
		4週	Lektion 11 In der Stadt unterwegs	鉄道車内や空港で流れるリスニング問題にチャレンジする。（ドイツ語の聴き取り力の向上）
		5週	Lektion 12 Kundenservice	買い物に関する語彙を増やす（目標50語）。ドイツでの買い物の仕方について学ぶ(Landeskunde)。
		6週	Lektion 12 Kundenservice	助動詞の過去形の活用の復習、dassを使った副文の復習。ドイツ語の語順の特性について考える。
		7週	Lektion 12 Kundenservice	動詞＋前置詞のFeste Verbindungenのストックを増やす（目標30語）。
		8週	Lektion 12 Der Kunde ist König	眼鏡店に行って、店員と会話をしながら自分に似合うサングラスを買う場面について、会話をシミュレーションしてみる。（ドイツ語会話力の向上）
	4thQ	9週	Lektion 13 Neue Kleider	洋服や色に関する語彙を増やす（目標50語）。
		10週	Lektion 13 Neue Kleider	gefallen+3格を使った表現をマスターする。3格を使った文章表現についてのストックを増やす（目標20語）。3格を取る動詞について学ぶ。
		11週	Lektion 13 Neue Kleider	最上級を使った表現について学ぶ。最上級を使って、実際に文章を作ってみる。
		12週	Lektion 13 Neue Kleider	ドイツの祝日や休暇について学ぶ。日本との違いについてドイツ語の文章で表現する。（ドイツ語筆記力の向上）
		13週	Lektion 14 Feste	Feste（祝い事）やGeschenke（プレゼント）に関する語彙を増やす（目標50語）。ドイツのFesteの習慣について学ぶ。
		14週	Lektion 14 Feste	ドイツのHochzeit（結婚式）についての文章を読み、日本との習慣の違いについて考え、ドイツ語の文章で表現する。（ドイツ語筆記力の向上）
		15週	Lektion 14 Feste	ドイツ語の検定試験に合格し、友達にそのお祝いパーティーをしてもらう場面について、会話をシミュレーションしてみる。（ドイツ語会話力の向上）
		16週	期末試験	これまでに学習した内容の到達度を確認する。

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	0	0	20	0	100
基礎的能力	60	20	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0